

科目名 認知症に関する事例

事例の概要

◆生活歴（職歴）・要介護状態に至るまでの生活状況等

4人姉妹の2番目として育つ。戦時中、女学校時代に大村市の航空兵器工場で働いた。「あのときは、恐ろしくて、恐ろしくて、逃げて回った。」と最近では、昔の話をよくする。学校卒業後、窯業関係の仕事をしていた。そこで出会った夫と20歳代半ばで結婚し、自営業を手伝っていた。数年のうちに息子1人娘2人に恵まれ、現在の家で自営業と子育てを切り盛りした。子どもが大きくなってそれぞれ、独立していった。夫婦2人暮らしとなり70歳で自営業を廃業した。その後は、自宅前の畑で、夫と野菜や花をつくったりしていた。長女によると、性格は真面目で几帳面、社交的でゲートボールへも近所の仲間と行っていた。78歳のときに夫が病気で倒れ、3年間介護し、施設入所となった。それ以降、一人暮らしとなる。近所の人と話したり、畑仕事をしながら、比較的元気に過ごしていた。

数年前から年相応の物忘れが見られたが、それが1年ほど前から著明になり、家事ができなくなる。コロナウイルス感染拡大により、地域の活動が自粛され、自宅でテレビを観ていることが多くなった。活動量が減少し、ごろごろと寝ていることが増えた。心配した長女にすすめられて脳神経科を受診したところ、認知症と診断され、以来薬を処方されている。

最近では、家事をせずに横になっていることが多く、入浴もほとんどしなくなっている。家の前の畑も長い間荒れたままで放置している。買物は近くのコンビニに行っていたが、同じものをたくさん買ってきて腐らせたり、おつりの計算ができなくなったりしており、次第に行かなくなっている。子供達は、それぞれ結婚し、長男は、県外。長女は町内に、次女は隣市に住んでいる。長女が週に何回か訪問し、様子を見て必要な家事を支援している。

基本情報に関する項目

受付年月	令和5年5月
受付担当者	介護支援専門員
受付経路	長女は、「一人暮らしの母が、物忘れが増え、家事もできなくなって困っている。」と地域包括支援センターに相談に行った。 介護保険の認定結果があり、地域包括支援センターより新規依頼がある。
氏名・性別・年齢・住所・電話	Aさん 女性 88歳
家族状況	夫：施設入所中 長男：県外在住 コロナウイルス感染拡大により3年間帰省を自粛している。以前は、年1回ぐらいいは、帰省していた。 長女：町内に在住。自営業で毎日就業しているが、時間の自由はきく。 次女：隣市に在住。週に1日ぐらいいは、訪問する。 ・長女は2～3日に1回訪問し、身の回りの世話をする。次女は、週1回訪問する。Aさんを大切に思っている。 ・長男は、月に1回程度はAさんと電話でのやり取りもある。
生活歴	4人姉妹の2番目として育つ。戦時中、女学校時代に大村市の航空兵器工場で働いた。「あのときは、恐ろしくて、恐ろしくて、逃げて回った。」と最近では、昔の話をよく

	<p>する。学校卒業後、窯業関係の仕事をしていた。そこで出会った夫と20歳代半ばで結婚し、自営業を手伝っていた。数年のうちに息子1人娘2人に恵まれ、現在の家で自営業と子育てを切り盛りした。子どもが大きくなってそれぞれ、独立していった。夫婦2人暮らしとなり70歳で自営業を廃業した。その後は、自宅前の畑で、夫と野菜や花をつくったりしていた。長女によると、性格は真面目で几帳面、社交的でゲートボールへも近所の仲間と行っていた。78歳のときに夫が病気で倒れ、3年間介護し、施設入所となった。それ以降、一人暮らしとなる。近所の人と話したり、畑仕事をしながら、比較的元気に過ごしていた。</p> <p>数年前から年相応の物忘れが見られたが、それが1年ほど前から著明になり、家事ができなくなる。コロナウイルス感染拡大により、地域の活動が自粛され、自宅でテレビを観ていることが多くなった。活動量が減少し、ごろごろと寝ていることが増えた。心配した長女にすすめられて脳神経科を受診したところ、認知症と診断され、以来薬を処方されている。</p> <p>最近では、家事をせずに横になっていることが多く、入浴もほとんどしなくなっている。家の前の畑も長い間荒れたままで放置している。買物は近くのコンビニに行っていたが、同じものをたくさん買ってきて腐らせたり、おつりの計算ができなくなったりしており、次第に行かなくなっている。子供達は、それぞれ結婚し、長男は、県外。長女は町内に、次女は隣市に住んでいる。長女が週に何回か訪問し、様子を見て必要な家事を支援している。</p>
生活状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8時頃：起床（長女が電話で確認）、洗面・朝食</li> <li>・ 居間でテレビを見るなどして過ごす *以前は畑仕事もしていた。</li> <li>・ 12時頃：昼食（ご飯と味噌汁だけのときもある） *以前はゲートボールへ行って、仲間と話をしていた</li> <li>・ 18時頃：夕食</li> <li>・ 20～21時頃：就寝 *入浴は、娘が訪問したときに、声かけをしている。</li> </ul> <p>夜間トイレ1～2回程度</p>
保険・他法情報	遺族年金
現在利用しているサービスの状況	なし
障害高齢者の日常生活自立度	A1
認知症である高齢者の日常生活自立度	II b
主訴	最近、物忘れがあり、不安になる。先のことが心配でどこか（施設）にお世話にならないといけないと思ったりもするが、もうしばらくは、今のまま、この家で暮らしていきたい。と思ったりする。
認定情報	要介護1（令和5年5月1日～令和6年4月30日）
課題分析理由	初回

## アセスメントに関する項目

健康状態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身長142cm、体重41kg。食欲はある。</li> <li>・コロナウイルス感染拡大により自宅から出かけることが少なくなり、活動量が低下し、四肢の筋力低下が見られるが、それ以外には特に体調不良などの訴えはない。軽度の円背が見られる。</li> <li>・長女の介助で定期的を受診しており、認知症・高血圧治療薬が処方されている。内服の確認や血圧測定などは、長女が訪問したときに確認しているが、それ以外の日は、分からない。</li> </ul>
ADL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・室内は独歩。以前は杖歩行で、近隣なら一人で外出したり、押し車で買物に行ったりしていたが、最近はほとんど外出せず、自宅内にいる。歩くスピードが遅くなってきている。</li> <li>・夜はベットで寝ており、寝返り・起き上がり動作は自立。</li> <li>・食事動作は自立している。</li> <li>・排泄動作は、ほぼ自立している。長女が訪問したとき、たまに汚染がみられる。尿臭等はなく、今のところ目立った失敗はない。</li> <li>・入浴は能力的には可能と思われるが、できていない。長女が訪問したときに、声かけして入浴している。</li> <li>・洋服に構わなくなっており、長女の声掛けで着替える程度。お気に入りの衣類を何日も着用</li> <li>・整容は、自立している。</li> </ul>
IADL	<ul style="list-style-type: none"> <li>・掃除・洗濯：掃除機・洗濯機を使用できないことがあるため、長女が訪問時に様子を見て代わりに行う。洗濯物の取り込みは、自分で気づいたときはできる。</li> <li>・買い物：近所のコンビニで同じものばかり買っていたが、長女が訪問時に代わりに買い物に行くので最近は行っていない。</li> <li>・調理：レンジや電気調理器を使い温める程度はできる。</li> <li>・金銭管理：小遣い程度はもっているが、小銭がたまっている。通帳の管理は長女が行う。</li> <li>・服薬状況：内服薬は、ときどき飲み忘れがある。</li> <li>・その他：電話の利用はできる。ゴミ捨てができない。</li> </ul>
認知	<ul style="list-style-type: none"> <li>・記憶力低下があり、数分前に聞いたことを忘れている。同じものを何度でも買う。冷蔵庫に入れた食品も、見えていないと忘れて腐らせたりする。電気調理器具の使い方を忘れることもある。話好きで昔の話を繰り返す。</li> <li>・近所付き合いもなく、横になって過ごすことが多く、外に出る機会も減っている。</li> </ul>
コミュニケーション能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・視力：テレビや新聞の文字は見えている。眼鏡使用。</li> <li>・聴力：ゆっくり話せば聞こえる。電話のそばにいないとベルが聞こえないことがある。対面での受け答えは問題ない。</li> <li>・話し好きであるが、繰り返し同じ話になる。</li> </ul>
社会との関わり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外に（家の前の畑にも）出かけることが減り、家で過ごすことが多い。</li> <li>・以前は、近所の人達ともよく行き来していたがコロナウイルス感染拡大により、外出を自粛し、徐々に疎遠になり交流がなくなった。寂しさを感じているが、仕方ないと諦めている。</li> </ul>

排尿・排便	<ul style="list-style-type: none"> <li>・便・尿意があり。長女が訪問したとき、たまに汚染がみられる。尿臭等はなく、今のところ目立った失敗はない。</li> <li>・排便状態も良好で問題はない（長女からの情報）。</li> </ul>
じょくそう・皮膚の問題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特に問題はない。</li> </ul>
口腔衛生	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全て自分の歯である。毎日自分で歯磨きをしている。</li> </ul>
食事摂取	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長女が作り置きしたもの、買い置きしてあるものを食べている。</li> <li>・簡単な温めは、自分でできる</li> </ul>
行動障害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外出しようと思わず横になって過ごすことが多い。以前は熱心に畑仕事もしていたが、最近は畑にも出ようと思わず「何もしたくない。」「やる気がない。」と寝てばかりいる。</li> <li>・以前は問題なくできていた家事が、できなくなっている。</li> <li>・入浴しようとしめない。</li> </ul>
介護力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・夫が入所後は独居である。面会もできない。子供たちのほかには頼れる親族などはいない。</li> <li>・長男：県外在住 コロナウイルス感染拡大により3年間帰省を自粛している。以前は、年1回ぐらいは、帰省していた。</li> <li>長女：町内に在住。自営業で毎日就業しているが、時間の自由はきく。</li> <li>次女：隣市に在住。週に1日ぐらいは、帰省する。</li> <li>・長女は2～3日に1回訪問し、身の回りの世話をする。次女は、週1回訪問する。Aさんを大切に思っている。</li> <li>・長男は、月に1回程度はAさんと電話でのやり取りもある。隣市に住む長女が2～3日に1回訪問し、世話をする。</li> </ul>
居住環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・古くからの集落である。住宅はやや高台に立ち、交通量は少ない。住宅までは、30段ほどの階段がある。手摺りにつかまりながら上り下りしている。今のところ問題はない。</li> <li>・自宅は築50年程度で、庭があり、すぐ前に畑もある。日当たりや風通しがよく、冷暖房も設置されている。玄関や各室の出入口には、昔ながらの住宅で段差がある。</li> <li>・トイレは洋式。今のところ手すりは必要ない様子。</li> </ul>
特別な状況	なし
家屋について	<p>古くからの集落である。住宅はやや高台に立ち、交通量は少ない。</p> <p>自宅は築50年程度で、庭があり、すぐ前に畑もある。日当たりや風通しがよく、冷暖房も設置されている。玄関や各室の出入口には、昔ながらの住宅で段差がある。</p> <p>トイレは洋式。今のところ手すりは必要ない様子。</p>